

目標達成計画

作成日: 2022年 4月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 非常用持出袋を各居室に備えているものの、すぐに持ち出せる状態でないケースもある。また、新型コロナ禍で近隣住民参加の訓練がない。	より現実的な、非常時における持出物品や手順の再検討。 新型コロナ収束時には近隣住民の方にも参加していただけるような訓練の実施。	非常時物品は一か所にまとめ、定期的に整備・管理し職員へ周知徹底する。 感染症の動向に留意しながら、近隣住民参加型の訓練の再開時期について検討する。	1ヶ月
2	40	○食事を楽しむことのできる支援 メニューの検討は、利用者に直接聞いたり、残食を見て判断しており、検食は行っていない。	職員も同じものを食べることにより、要望を業者へ伝え、メニューの改善などクオリティの向上が期待できるよう定期的な検食を実施する。	職員が一堂に会する職員会議等において検食を実施するなど、頻度については要検討とする。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月